

ひざし

2018 6

No. 232



子供農業体験学習の様子

年部子供農業体験学習開催



みなさん

今年も5月18日に上湧別小学校横の畑で、4年生児童6名と一緒に玉ねぎ・にんじん・じゃがいも・とうもろこし・オクラの種まきや苗植えをおこない、とうもろこし・オクラは子供たちが楽しみにしている夏休

ＪＡ青年部では、地域の未来を担う子供たちに農業体験を通じて、食と生命の大切さと自分たちの仕事である農業という職業を知ってもらおう場として、毎年、子供農業体験学習を実施しています。

ＪＡえんゆう広報誌

ひざし

2018.6月号 No.232

今月の主な記事

- ◎ＪＡ青年部子供農業体験学習開催…………… 2
- ◎各地区公共牧場で牛の受入開始
- ◎デントコーンの播種開始
- ◎かみゆうべつチューリップフェアで乳製品消費拡大運動を実施…………… 4
- ◎第44回北見ブラックアンドホワイトショウ
- ◎北海道ブラックアンドホワイトショウ… 5
- ◎ＪＡえんゆうが日本農業新聞会長賞授賞！
- ◎ＪＡ女性部酪農部会 1日研修
- ◎ＪＡ女性部フレッシュミズ酪農班 1日研修…………… 6
- ◎ＪＡグループ通信…………… 7
- ◎第20回ＪＡえんゆう農事部親睦パークゴルフ大会要領
- ◎第20回ＪＡえんゆう農事部親睦ゴルフ大会要領…………… 8
- ◎理事会のあらまし
- ◎～続・今こそＪＡ～【第7回】…………… 9
- ◎「ＧＡＰ」を知る No.3
- ◎人事異動のお知らせ…………… 10
- ◎プレゼント付きクロスワードパズル
- ◎読者の声…………… 11
- ◎2018 JAバンクサマーキャンペーン！
- ◎いもたま作造くん…………… 12

上湧別小学校4年生児童6名と一緒に種まき JA青

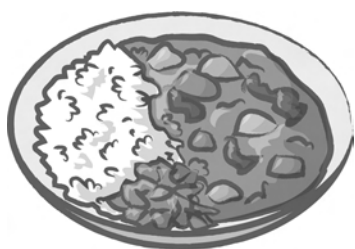


オクラの苗を植付する上湧別小学校4年生の

みのキャンプで、玉ねぎ・にんじん・じゃがいもは秋の調理実習でカレーライスをつくる予定です。

体験学習当日、肌寒い曇り空でしたが、子供たちは青年部員からそれぞれの野菜の説明と植え方、土の掛け方などを教えてもらい、青年部員も子供たちを手助けしながら、一緒に農作業を行いました。

農業体験が初めての子ども多いので、子供たちに農業の楽しさを学んでもらい、今年も農業体験学習を取り進めていきます。



新緑眩しい牧場に1200頭が放たれる 各地区公共牧場で牛の受入開始

今年もえんゆう管内4地区にある7つの公共牧場では、5月21日の丸瀬布白滝地区にある支湧別牧場・東白滝牧場を皮切りに、5月30日までの5日間で、1200頭の入牧が順次おこなわれました。

各地の公共牧場では、例年5

月から10月までの間、酪農家の皆さんから牛を預かり、日々の飼育にかかる労力とコストの低減に寄与している仕事のひとつです。

家畜運搬車に乗って公共牧場へやってきた牛たちは、一頭ずつ個体の確認と駆虫剤の塗布をおこなってから、新



家畜運搬車から牧場に放たれる牛たち

緑まぶしい広々とした牧場に放されました。最初は見知らぬ場所に来たせいか、牛たちは歩く姿もどこかぎこちない様子でしたが、環境に慣れるにしたがつて、青草を美味しそうに食んでいる様子が見られました。牛たちがすくすくと育つて、組合員の皆さんの牛舎に戻って活躍することを祈念申し上げます。

イベントコーナーの播種開始

J Aコントラクターによるデントコーン播種が5月11日から始まりました。

デントコーンは牛のエサになるとうもろこしの品種の総称で、人が食べるスイートコーンのような甘味はありませんが、背丈が2mを超えて収量に優れ、牛にとって栄養に富んだ粗飼料になり、価格が高い配合飼料の給与量低減には欠かせない作物です。

今年は、5月中旬からの好天に恵まれ、例年よりも早いペースで播種作業が進められています。



順調に播種が行われています

かみゆべつチューリップフェアPR で乳製品消費拡大運動を実施

J A青年部酪農専門部では、5月20日にかみゆべつチューリップフェア会場内で、牛乳の無料配布を実施、乳製品消費拡大をPRしました。

かみゆべつチューリップフェアは例年5月にかみゆべつチューリップ公園で開催されているイベントで道内外はもとより海外からも多くの観光客が来場する地域の一大イベントです。

イベント当日は晴天に恵まれて、色鮮やかなチューリップが満開となり、多くの観光客が訪れ、特設ブースの前にも開始前から長蛇の列が出来ました。



多くの観光客にPR出来ました

「ぜひ美味しい牛乳を味わってください」と配布を始める、用意した牛乳300個は開始から30分ほどでなくなる大盛況となりました。

今年も全道に向けて好スタート!! 第44回北見ブラックアンドホワイトショウ

2018年ホルスタインショウシーズンの幕開けとなる第44回北見ブラック&ホワイトショウが5月12日に北見管内畜産総合施設(訓子府町)でオホーツク管内の酪農家から80頭を集めて開催され、えんゆうホルスタイン改良同志会からは15頭を出陳しました。

ブラックアンドホワイトショウは、

乳牛に求められる体格や資質の良さを競う大会で、審査員の弟子屈町酪農家の坪井泰憲氏が月齢別に分かれた全13部と出陳者・同志会別で出陳する牛群の全2部の合計15部で、乳房の形状や肢の長さ、骨格の正確性、発育具合など、酪農家が求める資質をもった優れた乳牛を選びました。えんゆう勢も遠軽町生田原清里の



第6部で第1位になった木村吉里さん出陳のダウテイバレー=エモーション=カシイ号



第15部同志会別牛群の部では2位に入賞しました

木村吉里さんが出陳したダウテイバレー=エモーション=カシイ号が1位入賞したのを始めとして、多くの牛が上位入賞する好成績を収め、昨年引き続き今年もえんゆう勢の活躍が期待される結果となりました。なお、本ショウのグラウンドチャンピオンは佐久間良一氏(大空町)が出陳したHS=インカー=アローン=アットウツド号が獲得しました。

◇ショウの主な結果(敬称略)

- 第2部 4位 山口 由幹 (遠軽町若咲内)
- 第3部 3位 竹内 洋文 (湧別町富美)
- 第3部 5位 青柳 圭介 (湧別町富美)
- 第5部 3位 木村 吉里 (生田原清里)
- 第6部 1位 木村 吉里 (生田原清里)
- 第7部 2位 木村 吉里 (生田原清里)
- 第10部 2位 山口 由幹 (遠軽町若咲内)
- 第11部 3位 竹内 洋文 (湧別町富美)
- 第15部同志会別牛群 2位

えんゆう勢も好成績をおさめる 北海道ブラックアンドホワイトショウ

5月26日から27日にかけて、2018北海道ブラックアンドホワイトショウが北海道ホルスタイン共進会場(安平町早来)で開催され、全道各地から270頭、えんゆう地区からは7頭を出陳しました。

大会は、恵庭市の酪農家で福屋栄人氏が審査員を務め、月齢別・品種別牛群別などに分けられた全22部で乳牛に求められる資質を競い合いました。えんゆう勢では、生田

原清里の木村吉里さんが出陳したダウテイバレー=ルディー=クラッシュ号が第4部(15ヶ月以上18ヶ月未満)で3位入賞、第16部(管内対抗 5頭1組)で網走地区の代表の1頭として2位に入賞し、今後開催される各共進会に向けて好スタートを切りました。

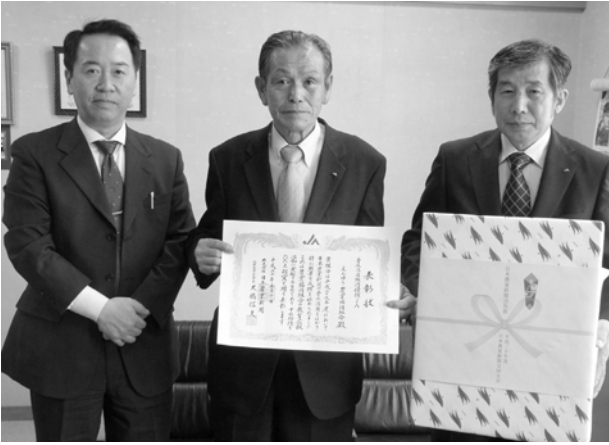
◇ショウの主な結果(敬称略)

- 第4部 3位 木村 吉里 (生田原清里)
- 第16部 2位 網走地区 木村 吉里 (生田原清里)

JAえんぱびが日本農業新聞会長賞受賞!

先月の5月10日、東京都港区にて開催されました日本農業新聞全国大会ならびに日本農業新聞会長賞である「普及活動維持優績JA」授賞のため、馬場常監が当組合を代表し出席いたしました。

全国のJAの代表ら700名を超える出席があり、日本農業新聞大橋会長は、「JA自己改革情報の発信力強化に全力を挙げ、改革完遂と評価の向上に貢献する」と強調され、農業・農村の理解を深めました。また、



普及活動維持優績JAとして授賞しました

JA全中の中家会長は、自己改革完遂のため情報発信の重要性について言及し、「日本農業新聞は自己改革と国民理解醸成の後押しをしていただきたい」と述べられました。農林水産大臣を代理し、上月政務官が挨拶に立ち「日本農業にとって、農協系統組織は大変重要な存在であり、今後についても継続的に自己改革に取り組んでいただきたい」と述べられ、日本農業新聞の役割と期待をされておりました。

北海道からの参加は、当組合をはじめ13JAが普及活動維持優績JAと長期普及優績JAとして表彰を受け、JA北海道中央会は諸事業普及優績感謝状、JA新はこだて通信員が優績通信員表彰を授賞しております。

今回の表彰にあたり、組合員の皆様はもとより、各関係団体の皆様の購読に厚く感謝申し上げます。また、表彰の副賞として「からくり電波時計」を頂きましたので、JA事務所施設に飾らせて頂きます。

湧別町の三澤牧場を見学 JA女性部酪農部会1日研修



スムーズに搾乳されていく姿を見る部員たち

JA女性部酪農部会では、4月26日に部員9名が出席し、湧別町にある株式会社三澤牧場を視察してまいりました。

三澤牧場は、従業員15名で約650頭の乳牛を飼育しており、年間6500tの生乳を出荷しているメガファームです。

今回、三澤牧場代表取締役三澤実氏より搾乳ロボットを導入している牛舎内をご案内して頂き、ロボットによる搾乳現場を見学させて頂きました。牛が所定の位置につくと、センサーにて乳房を感じ、乳頭カップが装着され搾乳、搾乳後乳頭カップが外れ自動洗浄する仕組みとなっております。搾乳中、牛がストレスを感じていない様子が部員たちは驚いており、搾乳ロボットの導入は、省力化、乳量の増加に繋がるのではないかと、大変興味を示し、充実した研修を終えることが出来ました。

常呂町にて陶芸体験 JA女性部フレッシュミズ酪農班1日研修



自分だけのオリジナル作品を作っていました!

JA女性部フレッシュミズ酪農班では、4月25日に10名の部員が出席のもと、1日研修を開催し、北見市常呂町にある流水窯で陶芸を体験してまいりました。

流水窯で体験した陶芸は、始めに使う粘土を柔らかくする作業を行ったあと、お皿やお椀を作る時は中心に窪みを入れながら伸ばしていき、カップを作る時は瓶に平たく伸ばした粘土を瓶にくるみ、形を作っていきます。形が出来上がったあとは、好みの色を選び、模様をつけ、自分だけのオリジナル作品が作れ、大変有意義な研修となりました。

出来上がった陶芸作品については、乾燥や窯に入れて焼く作業を繰り返し行った後、およそ2ヶ月後に作成者に届くということです。

J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ
トをご覧ください。

J A北海道中央会

本会北見支所が企画し、オホーツク地区の
J A広報誌を中心に好評連載中の「続・今こ
そJ A」を、ご紹介します。

今年、協同組合の原
点である「ロッチデール
原則」を再確認するほか、
J Aグループが取り組む
自己改革のご紹介を通じ
て、協同組合の歴史と経
過を振り返る全12回の連
載としております。



組合員に限らず、J A広報誌を購読する地
域の皆さんにも、私たち協同組合の成り立ち
や活動を知ってもらい、共感して頂きたいと
考えております。

J A北海道信連

J Aバンク北海道では、スポーツ振興や地
域振興の観点から、「日刊スポーツ豊平川マ
ラソン 春RUN！漫！」への協賛を行い、
3年目となります。

大会ではゼッケンに「J Aバンク北海道」
ロゴをつけたランナーを応援するとともに、
特設ブースにちよリスも駆け付
け、春のワクワクもエールキ
ャンペーンのPRや、抽選によ
る日本ハム戦チケットプレゼン
ト企画を行って大会を大いに盛
り上げました。



ホクレン

ホクレンは3月14、15日に、
新たな販路開拓に向けて食品バ
イヤーを対象にした「第12回J
Aグループ国産農畜産物商談会」（東京国際フ
ォラム）に出席しました。

「北海道こめ油」や「てんさい糖」、乳製品
などを幅広く紹介したほか、ポトル形状やデ
ザインをリニューアルしたホクレンの顆粒片
栗粉「とろりんぱっ」を使ったから揚げや角
煮の試食を提供し、北海道の安全で安心な農
畜産物や加工食品の魅力を伝えました。



J A共済連北海道

J A共済連では、今年もスタントマンによ
る交通事故の再現により危険性を疑似体験
（スケアードストレイト技法）させる交通安
全教室を、道内8つの高等学校で開催しまし
た。

体験した生徒からは「危険を再認識した」
「ルールを守り、気をつけてい
きたい」などの感想が寄せられ
ました。このような活動で交通
事故が減り、安心して暮らせる
地域づくりに貢献していきたい
と考えています。



J A北海道厚生連

組合員ならびに地域住
民の皆様のため、本会事業の積
極的な啓蒙推進を図るこ
とを目的として、広報誌
「すまいる」を発行して
おります。年3回発行し
ており、様々な医療・健
康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載し
ておりますので、是非ご一読ください。



第20回JAえんゆう農事部親睦パークゴルフ大会要領

1. 目的 組合員相互及び各農事部の連携性と親睦を深めると共に、健全なる娯楽と健康の増進を図ることを目的とし開催する。
2. 日程及場所 日 時：平成30年7月17日（火）（雨天決行）
場 所：湧別町上湧別五鹿山パークゴルフ場 ☎2-3111
3. 出場資格 組合員及び農業に従事する家族・従業員
4. 開会式 場 所：湧別町上湧別五鹿山パークゴルフ場 ロッジハウス前
受付開始：午前9時
集合時間：午前9時30分
開会式：午前9時40分
競技開始：午前10時
5. 競技方法 (1) 男女別個人戦、(2) 1ホール最多打数8打で打ち切りとする。
(3) ハンディについては、過去の成績を考慮し決定する。
6. プレー代 無料
7. 参加申込 6月12日までに、各地区農事部長さんまで申し込み下さい。

第20回JAえんゆう農事部親睦ゴルフ大会要領

1. 目的 パークゴルフと同様。
2. 日程及場所 日 時：平成30年7月17日（火）（雨天決行）
場 所：上湧別リバーサイドゴルフ場 ☎2-3486
3. 出場資格 組合員及び農業に従事する家族・従業員
4. 開会式 場 所：1番ホール前
集合時間：午前8時30分（受付は、各自で済ませる）
開会式：午前8時40分
競技開始：午前9時00分
5. 競技方法 (1) 18ホールストロークプレーとする。
(2) ダブルペリア方式とする。(3) レギュラーティー使用とする。
(4) スルーザグリーンに於いては1クラブ以内プレーとする。
(5) プレーイングフォーを使用する。
(6) 修理地に入った場合、現行のコースにドロップする。
(7) ロストボールは紛失したと思われる箇所よりプレーする。
(8) その他JGAルール及リバーサイドゴルフ場ローカルを使用する。
6. プレー代 各自負担とする。
7. 参加申込 6月12日までに、各地区農事部長さんまで申し込み下さい。

理事会のあらまし

第5回理事会

(平成30年5月31日)

◇報告事項

1. 第1四半期監事監査の結果について
2. 第1四半期財務状況について
3. 人事異動について
4. 第5回えんゆうホルスタインシヨウの開催について
5. 酪農学園地域総合交流推進協議会の総会結果について
6. 介護センターみどりの4月末実績報告について
7. 債権の償却について
8. 組合員の移動について
9. その他

◇議案

1. 夏の貯金キャンペーン他の実施について
原案通り承認されました
2. 長期共済一斉推進の実施について
原案通り承認されました
3. 農事部パークゴルフ・ゴルフ大会の開催について
原案通り承認されました
4. 理事に対する資金の貸付について
原案通り承認されました
5. デイスクロージャー誌の作成及び行政庁に対する縦覧開始届について
原案通り承認されました
6. 出資金の譲渡について
原案通り承認されました
7. 役員道内視察研修の実施について
原案通り承認されました

～続・今こそJA～

【第7回】待ったなしの農協法改正

JAグループ北海道が改革プランの策定を進めている合間にも農協改革の波は押し寄せていました。規制改革会議の答申に危機感をもった自民党議員らは、官邸、規制改革会議、農水省と調整を行い平成26年6月に「与党とりまとめ」を策定しました。急進的な内容は若干修正されたものの、抜本見直しを迫る内容は残る形となつてしまい、平成27年の通常国会に農協法の見直しを行う旨が明記されました。

JAグループとしてもJA全中が同年11月に自己改革プランを策定し、政府・与党と折衝を重ねた結果、最終的に27年2月、国が示した「法制度等の骨格案」をJAグループとして受け入れることとなりました。農協法改正案は平成27年6月30日に衆議院通過、8月28日に参議院を通過して可決成立し、平成28年4月1日より改正農協法が施行されました。

【改正農協法の概要(抜粋)】

- (1) 中央会制度を廃止し、JAの監査は公認会計士監査を義務付ける。
 - (2) JAの総合事業を事業毎に株式会社や生協、一般社団法人等に円滑に転換できるようにする。
 - (3) 全農は株式会社を円滑に転換できるようにする。農林中金、全共連は検討事項とする。
 - (4) JAの理事の過半数は認定農業者、販売の実務者とする。
 - (5) 目的規定を「農業所得の増大に最大の配慮」に見直す。
 - (6) 准組合員の事業利用規制は、5年間の組合員実態調査の上で結論を得る。
- 准組合員制度の事業利用規制は先送りとなりましたが、中央会制度は廃止となり、平成31年9月末までにJA全中は一般社団法人、都道府県中央会は連合会に移行する形となったのです。

「GAP」を知る No.3

「GAP」における労働安全について

一 農作業事故の発生状況

農作業事故は持続的に営農を続けるためには一番重要な課題です。オホーツク管内の農作業事故は十年前と比較し微減で推移していますが、湧別町については微増しているのが現状です（図1）。

そこで農作業事故を未然に防ぐにはどういう対策が必要でしょうか？上湧別でJGAPを取得した事例を参考に紹介します。

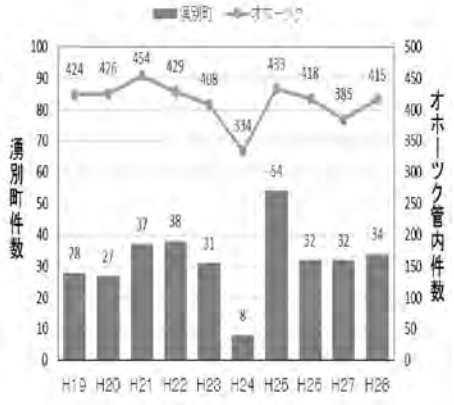


図1 農作業事故件数の推移

二 労働安全の具体的な取り組み

農場内で起こりうる危険な場所や事故のリスクを事前に把握し、安全に作業ができるよう対策を考えることが必要です。

① 収穫機械などで危険な場所を写真で家族に周知する。

- ② 作業機の異物除去等の際は必ずエンジンを止めて作業を行う。
- ③ 機械作業する際は巻き込まれづら衣服にする。
- ④ 刈払い機の使用時は防護具（ゴーグルなど）を着用し、スパイクのついた安全靴を着用する。
- ⑤ トラクターの道路走行時はブレーキの連結ロックをする。



写真1 オニオンタッパーの危険場所注意喚起 (水野農場作成)

三 事故発生に備えて

- ① 万が一に備えて労災保険に加入する。
 - ② 作業前に家族の健康チェックを実施し、体調が悪い場合は作業を避ける。
 - ③ 作業が長時間に及ぶ場合は休憩を取る。
 - ④ ケガに備えて救急箱を常備する。
 - ⑤ 事故発生時の対応手順や連絡網を掲示する。
- 農作業事故は経営への影響が最も大きいため、今一度家族全員で危険場所などを確認して作業に当たることが重要です。



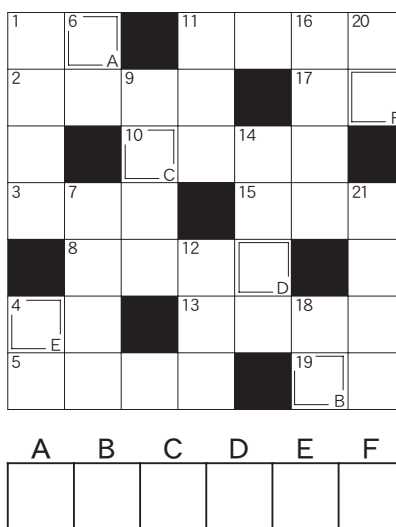
写真2 常備された救急箱 (中川農場事例)

人事異動のお知らせ

左記の通り、人事異動がありましたのでお知らせいたします。
(順不同) (5月7日付)

- 石川 鉄也
農産課青果販売係長
- 渡辺 秋樹
農産課農産販売係長
- 市原 祐二
農産課課長補佐兼農産販売係長
- 遠軽支所金融共済課金融推進係長
- 太田 みどり
遠軽支所金融共済課課長補佐
- 中川 郁子
管理課庶務企画経理係主任
- 新井 睦朗
金融課金融推進係兼中湧別支所係
- 佐藤 行雄
内部監査室長
- 佐藤 真理
生田原支所営農課営農課係兼資材係
- 菊地 暁寛
金融課中湧別支所係長
- 山口 亮
生田原支所管理金融共済課管理金融共済係長
- 木暮 明寿
金融課中湧別支所係長
- 尾形 厚
営農課課長補佐兼営農推進係長
- 木村 美樹
白滝支所営農課営農係長
- 松原 洋一
営農課課長補佐兼営農推進係長
- 山木 真理
農産課青果販売係長
- 佐藤 真之介
遠軽支所資材課生産資材係長
- 尾形 厚
遠軽支所金融共済課
- 木暮 明寿
営農課営農推進係長兼基盤整備係主任
- 山木 真理
遠軽支所金融共済課金融推進係
- 佐藤 真之介
兼農産課農産係長
- 佐藤 行雄
生田原支所管理金融共済課管理金融共済係

プレゼント付きクロスワードパズル



5月号の答えは「トケイソウ」でした。少しずつ夏らしさを感じるようになりました。

湧別町北兵村一区 牧野 悦子さん
遠軽町二条通り 望月 祐介さん
遠軽町生田原八重 大熊 幸子さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **6月25日(月)**

タテのカギ

- 1 酒を飲むための小さな器
- 4 整形——で膝の関節を診てもらった
- 6 料理をのせます
- 7 今度来た新人は仕事の——が早いね
- 9 ラストスパートです
- 11 本能寺の変を起こした——光秀
- 12 乱れたものをきちんと直すこと
- 14 親から子へ受け継がれます
- 16 こういうことは「こじゃあ日常——だよ
- 18 虫をよけるため布団の周りにつります
- 20 アウトの反対語
- 21 サッシと呼ばれることも

ヨコのカギ

- 1 七夕の飾りに使う植物
- 2 歌うことを楽しみに行きます
- 3 シイタケ、シメジ、エリンギなど
- 4 お酒が飲めません
- 5 ピカッ、ゴロゴロゴロ
- 8 音を遮断したいときにはめまず
- 10 社会の——として地域に貢献する
- 11 カタツムリが似合いそうな花。鎌倉の明月院は——寺と呼ばれます
- 13 輪島市や加賀市や金沢市はこの県の市
- 15 鎖国中にも貿易が行われた場所
- 17 書類や伝票につきます
- 19 俳優が演じたり入り込んだり

読者の声

ようやく放牧の季節。また牛舎の仕事が楽になります。

(匿名)

毎日お仕事お疲れ様です。放牧の季節が来たことで、人にも牛にもものんびりとした時間が過ごせると良いですね。



朝・晩の温度差が大きく体にこたえます。畑仕事は晴れていいのですが、ほこりつぼいので、少しは雨が欲しいですね。

植えた苗や種にも。

(匿名)

晴れた日が続いて畑作業が順調に進む一方、少しでも恵みの雨が欲しいものです。まだまだ温度差が激しい日が続きますが、お身体に気を付けてお過ごしください。

出会い、暮らし、思い出。そして、別れ・・・。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。



〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933

2018 JAバンクサマーキャンペーン!

キャンペーン期間:6/1~8/31

JAえんゆう
お得がしはは!!
貯金のチャンス!!
2018
6/1 金 8/31 金
夏の金利上乘せキャンペーン!!
期間中、新規・又は増額書替で定期貯金をご契約いただいた方に、金利上乘せ!!
正組合員、准組合員と
その家族の方に限り、金利上乘せいたします!!
※准組合員の加入手続きは簡単ですので、お気軽に窓口にお尋ねください。

10倍
10万円以上の新規
又は増額書替
キャンペーン期間中に
ご契約いただいた方には
先着で
おもしろ保冷
トートバッグ
プレゼント!!
1~3年定期
店頭金利

5月25日現在 (税引後0.079685%)
対象商品
スーパー定期貯金
お問い合わせは
お気軽に
JAえんゆう 金融課

【本 用】 ☎(01586)2-2160 【通帳支用】 ☎(0158)42-7221
【中継支用】 ☎(01586)2-2004 【店舗支用】 ☎(0158)45-2221

皆様からの定期貯金
お待ちしております~!
(金融課一同)



定期貯金はJAえんゆうにお任せ下さい



第215話 ヤバイ日本人

いもたま作造くん

